

# 安全啓発リーフレット(令和5年度版)

## 令和4年度の事故発生状況

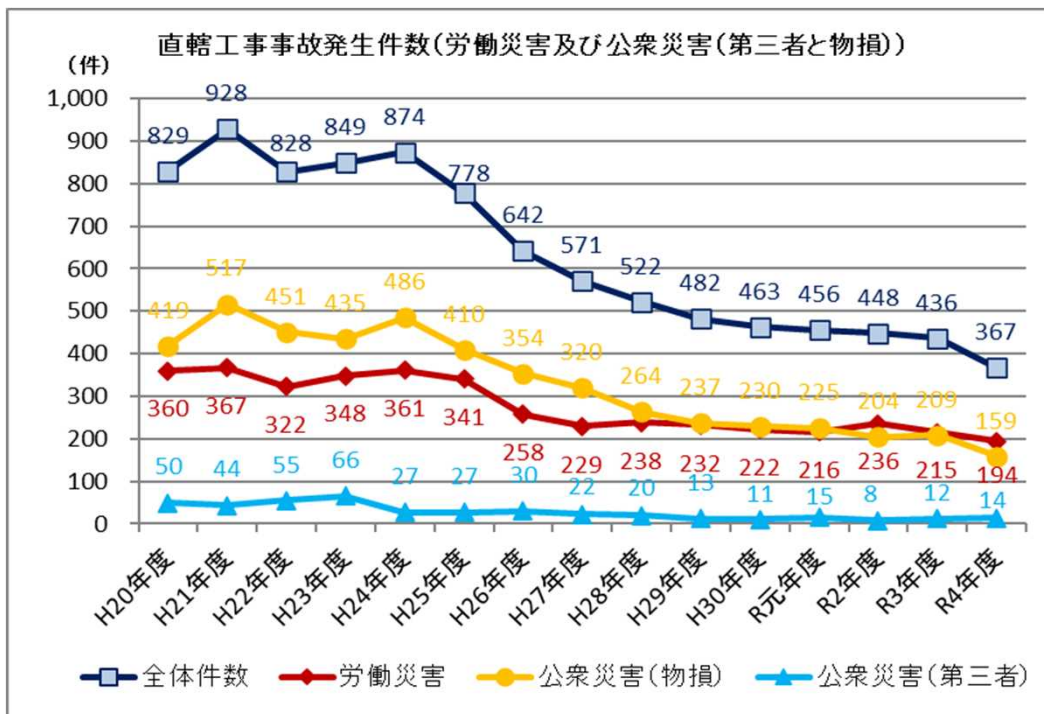
---

## 目 次

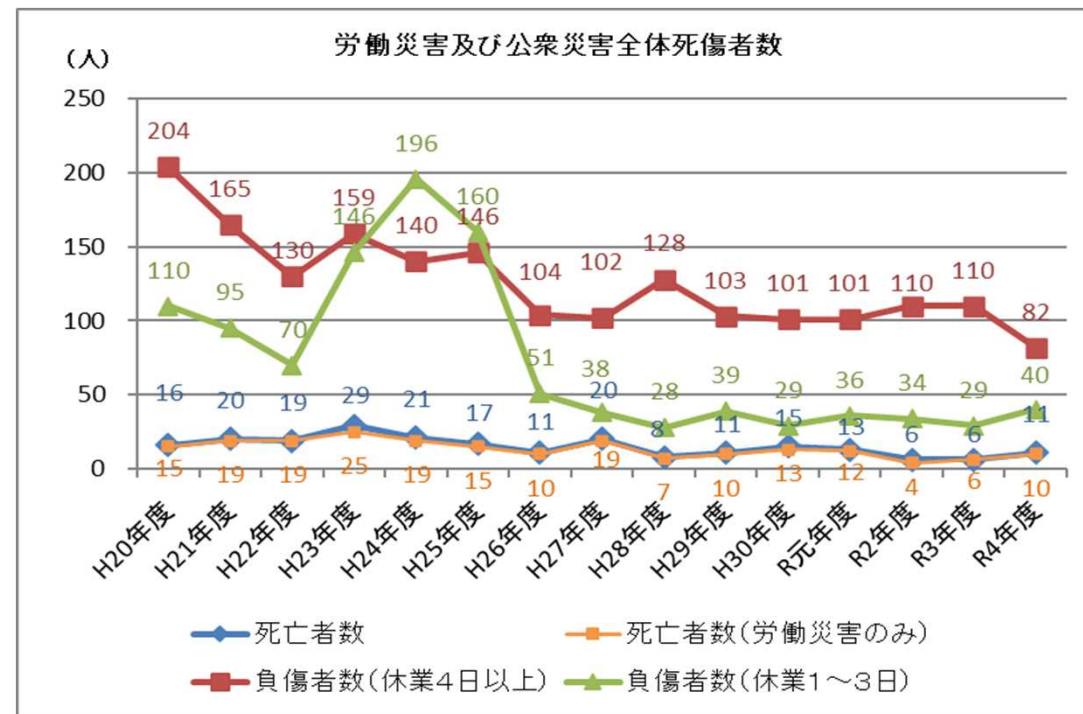
- ・ 直轄工事における事故発生状況①（平成20年度～令和4年度） 2
- ・ 直轄工事における事故発生状況②（平成20年度～令和4年度） 3
- ・ 事例1 墜落事故・労働災害 4
- ・ 事例2 墜落事故・労働災害 5
- ・ 事例3 墜落事故・労働災害 6
- ・ 事例4 建設機械等の転倒、下敷、接触、衝突・労働災害 7
- ・ 事例5 飛来、落下・労働災害 8
- ・ 事例6 建設機械等の転倒、下敷、接触、衝突・公衆災害 9

# 直轄工事における事故発生状況①（平成20年度～令和4年度）

## 工事事務発生件数(労働災害及び公衆災害) 平成20年度～令和4年度



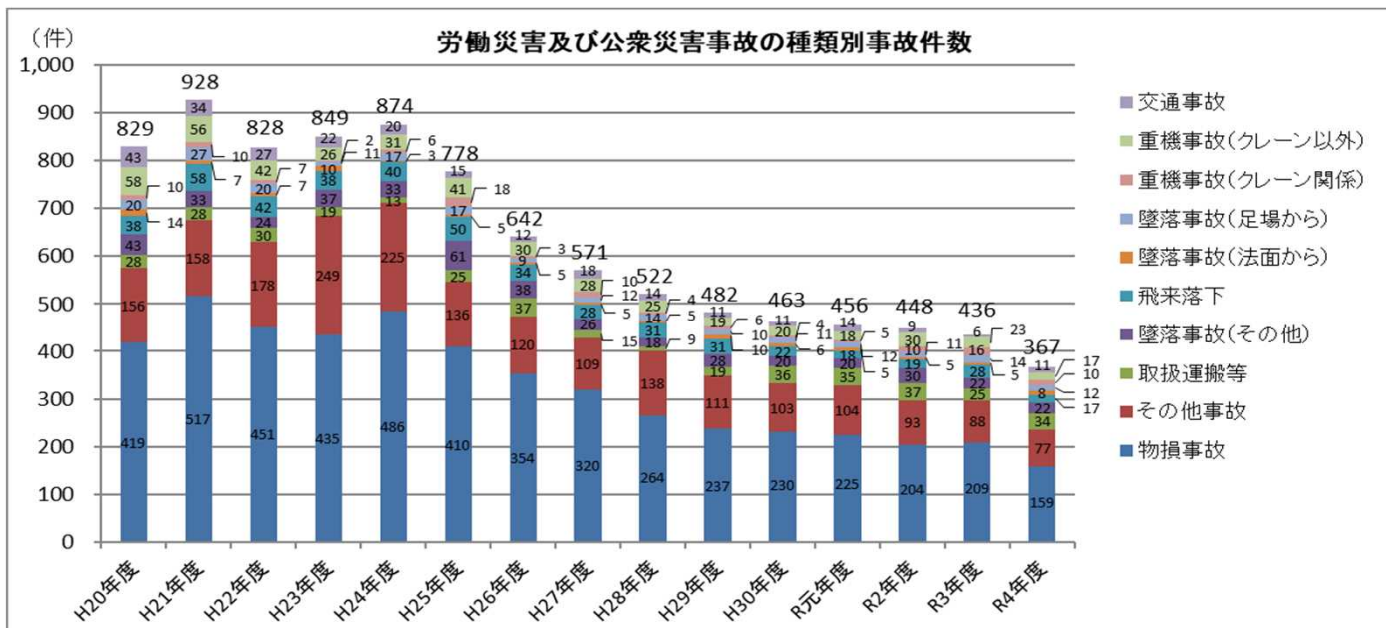
## 死傷者数(労働災害及び公衆災害) 平成20年度～令和4年度



- 令和4年度の労働災害及び公衆災害による事故発生件数は367件であり、**数年間連続で減少傾向**にある。
- 令和4年度の労働災害の事故発生件数は194件であり、昨年度より21件減少した。
- 令和4年度の公衆災害(物損)の事故発生件数は159件であり、昨年度より50件減少した。
- 令和4年度の労働災害及び公衆災害による**死亡者数は11人**であり、昨年度より**5人増加**した。
- **負傷者数(休業4日以上)**は82人であり、昨年度から**28人減少**している。
- **負傷者数(休業1～3日)**は40人であり、昨年度より**11人増加**している。

# 直轄工事における事故発生状況②（平成20年度～令和4年度）

## 事故発生件数 平成20年度～令和4年度



### 【事故発生件数 前年度との比較】

#### 【重機事故】

○ クレーン以外は23件から17件に、クレーン関係は、16件から10件となり、**いずれも減少**した。

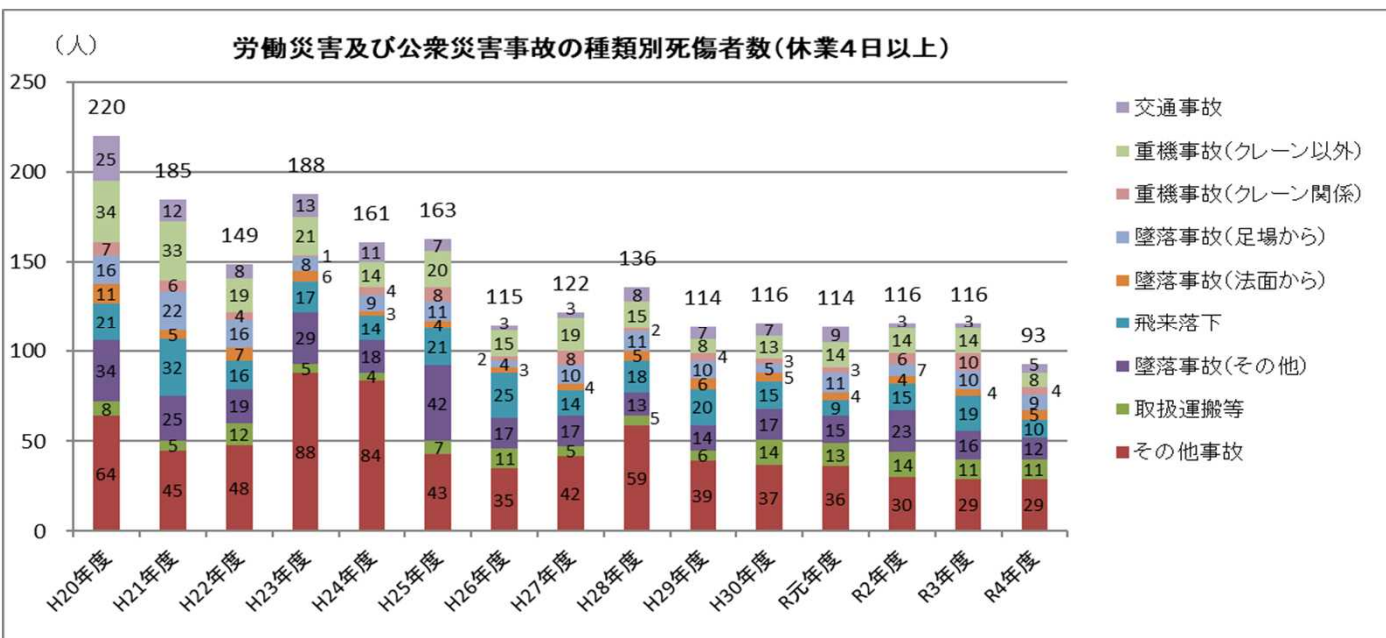
#### 【墜落事故】

○ 足場からの墜落は、14件から12件に**減少**し、法面からの墜落は5件から8件に**増加**した。

#### 【飛来落下】

○ 28件から17件に**減少**した。

## 死傷者数(休業4日以上) 平成20年度～令和4年度



### 【死傷者数(休業4日以上) 前年度との比較】

#### 【重機事故】

○ クレーン以外は14人から8人に、クレーン関係は、10人から4人となり、**いずれも減少**した。

#### 【墜落事故】

○ 足場・法面ともに**前年度と同程度**となった。

#### 【飛来落下】

○ 昨年度まで増加傾向であったが、19人から9人となり、今年度は**減少**した。

# 足場上移動時に墜落し被災（負傷事故：休業1～3日以内）

## 事例1 墜落事故・労働災害

- ① 日 時：令和3年11月9日（火）
- ② 作業内容：鉄筋組立作業
- ③ 事故内容：足場上を移動する際、足を踏み外し5.4m下のコンクリートに墜落
- ④ 被害状況：作業員 1名負傷（休業1～3日以内）

### 【事故発生状況】

- 足場上で鉄筋組立作業を行っていた。縦筋の取付作業をしていた。
- 次のスパンに移動するため、足場の建枠に掛けていた墜落防止用器具のフックを外し、足場上を移動する際、フックを隣の建枠に掛け変えずに筋交いの間を通抜け、移動したところ、足を踏外し5.4m下のコンクリートに墜落した。

### 【事故発生原因】

- 墜落防止用機器の掛けかえの手順を守れなかった。
- 危機意識の低下が一つの原因である。



墜落防止用器具フックを外す

墜落防止用器具フックを掛け変えずに移動

①ピン位置の墜落防止用機器フックをはずし青い位置に掛け変えずに移動したため

（写真はイメージ）

次のスパンに移動するため、足場の建枠に掛けていた墜落防止用器具のフックを外し足場上を移動する際、フックを隣の建枠に掛け変えずに筋交いの間を通抜け移動した。



②足を踏外し転落した

（写真はイメージ）

# 足場の立入禁止区域に立ち入り墜落し被災（負傷事故：休業4日以上）

## 事例2 墜落事故・労働災害

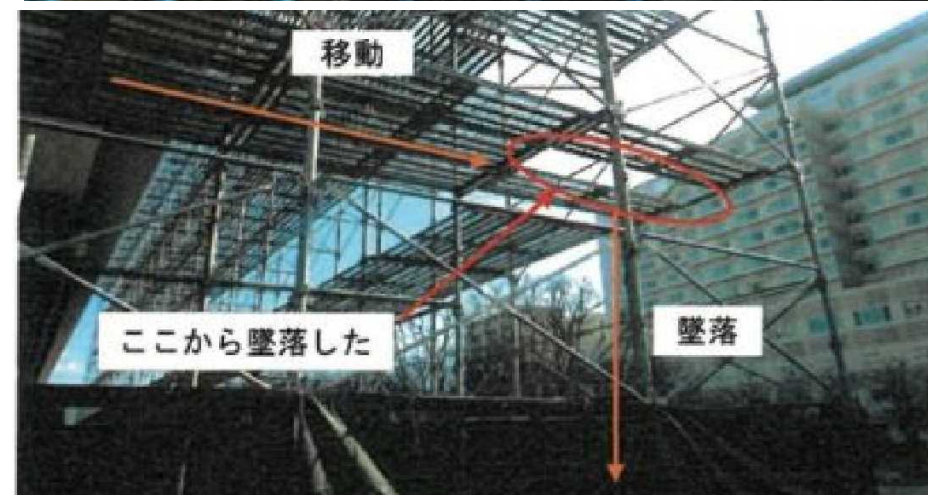
- ① 日 時：令和4年1月24日（月）
- ② 作業内容：足場に垂れ幕を取り付ける作業
- ③ 事故内容：立入禁止区域を位置確認の为一時的に立ち入り、足場上で心筋梗塞を発症し足場コーナーの踏板3枚中、中央1枚が抜けていた箇所より墜落
- ④ 被害状況：作業員 1名負傷（休業4日以上）

### 【事故発生状況】

- 足場計画に対して垂れ幕が遅れて届いたため、急ぎ垂れ幕を足場に取り付ける事になった。
- 被災者は立入禁止区域を位置確認の为一時的に立ち入り、足場2段目を両手に垂れ幕を抱えて移動中、足場上で心筋梗塞を発症し足場コーナーの踏板3枚中、中央1枚が抜けていた箇所より墜落した。

### 【事故発生原因】

- 垂れ幕取り付けは、急に発生した作業。
- 被災者は安全帯未装着で、足場上で急に心筋梗塞を発症した。
- 立ち入り禁止区域に一時的に立ち入ってしまった。



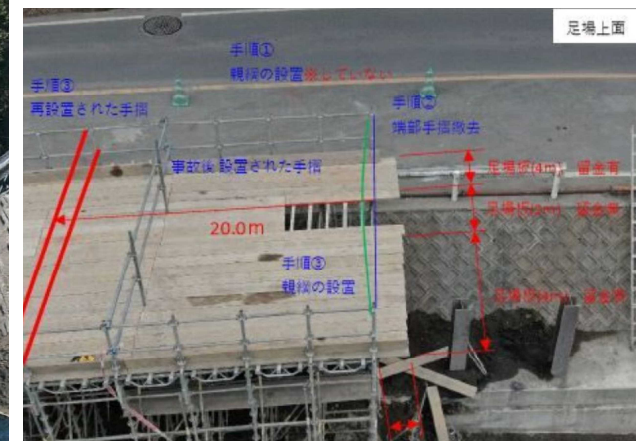
# 足場上での撤去作業時に墜落し被災（負傷事故：休業4日以上）

## 事例3 墜落事故・労働災害

- ① 日 時：令和4年2月11日（金）
- ② 作業内容：足場上での撤去作業
- ③ 事故内容：親綱を張る前の足場上で固定していない足場板に足をかけて墜落
- ④ 被害状況：作業員 1名負傷（休業4日以上）

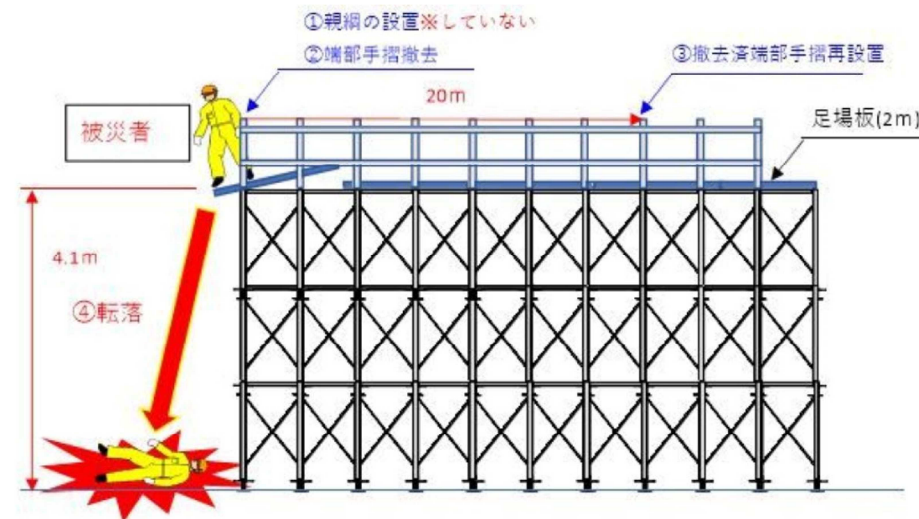
### 【事故発生状況】

- 被災者は、1人で足場上で撤去の準備をしていた。
- 親綱を張る前だったので ハーネスは装着していたが、フックは掛けていなかった。
- 留め金(固定)をしていない足場板(2m)に足をかけてしまい天秤をくらい足場上から転落した。



### 【事故発生原因】

- 足場の固定がされていなかった。
- 親綱を張る前の作業になってしまい、安全装置が機能していなかった。
- 1人作業になってしまっていた。



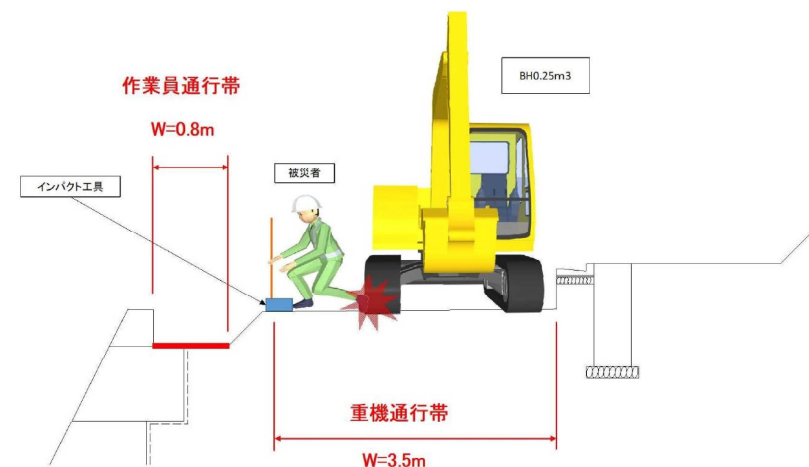
# 重機移動時に作業員と接触事故（負傷事故：休業4日以上）

## 事例4 建設機械等の転倒、下敷、接触、衝突・労働災害

- ① 日 時：令和4年2月22日（火）
- ② 作業内容：護岸の天端コンクリート打設時の打設区間移動
- ③ 事故内容：バックホウ移動時に作業員の長靴がキャタピラに引っかかり転倒し、負傷
- ④ 被害状況：作業員 1名負傷（休業4日以上）

### 【事故発生状況】

●護岸の天端コンクリート打設が完了し型枠を脱型後、次の天端コンクリート打設区間に移動するため、オペレーターはバックホウを前へ移動させようとした。オペレーターは周辺を確認し前方右側に作業員がいることを把握し、合図を出して避難を確認した上でバックホウを移動させたが、その際に避難していた作業員が突然下に あった工具を取ろうとしたことで長靴がキャタピラに引っ掛かり転倒。



### 【事故発生原因】

- 作業員同士の声かけが不足していた。
- 被災者は、安全と思い込んでいた。
- オペレーターに重機の死角に対する認識が不足していた。



# 吊荷のブロックが落下し被災（負傷事故：休業4日以上）

## 事例5 飛来、落下・労働災害

- ① 日 時：令和4年2月28日（月）
- ② 作業内容：ブロック設置作業
- ③ 事故内容：被災者が吊荷の下に入ってしまう、ブロックが落下し被災
- ④ 被害状況：作業員 1名負傷（休業4日以上）

### 【事故発生状況】

- ブロック設置作業は、25tクレーンオペレーター1名、玉掛作業員1名、法面下でブロック受取る石工2名の計4名で実施。
- ブロックに玉掛をした後、クレーンオペレーターに合図を送り、旋回し始めた。被災者は吊荷がまだ頭上にあるにもかかわらず前方に落ちているゴミを回収しようと吊荷の下に入ってしまった、そこに吊荷のブロックが落下し被災。

### 【事故発生原因】

- 作業手順書では、4点吊りとしていたが、手間を省くため2点吊りで作業していた。
- 被災者は、旋回内の立入禁止措置を無視して吊荷の下に入ってしまった。
- 玉掛、合図を被災者が1人で行っていた。

事故の再現および要因写真



合図確認後、手前の仮置きしてあるブロックを越えながら川側へ旋回



2個吊っていたブロック(180kg/個)の上の1個がバランスをくずし、約2.5mの高さから落下

# バックホウによる架空線接触事故 (公衆災害(物損事故))

## 事例6 建設機械等の転倒、下敷、接触、衝突・公衆災害

- ① 日 時：令和4年5月30日 (月)
- ② 作業内容：構造物撤去作業
- ③ 事故内容：バックホウ移動時にブームを上げた状態で走行し、架空線補助線に接触
- ④ 被害状況：物損事故

### 【事故発生状況】

- 施工ヤード内で構造物撤去作業を行っていたところ仮置場でコンクリート殻が拡散し始めたので積込を行っていたバックホウが仮置場に移動、仮置場から施工ヤードに戻る際、ブームを上げたままの状態 で 走行し、架空線補助線(地上約5.5m)へ接触。

### 【事故発生原因】

- 作業打合せで確認した作業とは違う、予定外行動であった。
- 作業打合せ時に現場作業における指導の徹底が不足していた。
- 架空線に対する注意喚起表示(看板・旗)等の措置を行っていなかった。

